

第26期（令和2年度）事業報告
（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

事業活動に関する全体報告

美術館開館22年目、公益財団法人としても7年目を迎えましたが、今年度は、世界を震撼させ、いまなお収束の出口が見えない新型コロナウイルス感染症の影響によって、当初の事業計画を大幅に変更せざるを得なくなりました。緊急事態宣言が発令された第1波では、南魚沼市からの要請もあって4月25日～5月31日まで休館することになりました。6月からは通常通り開館しましたが、予定していた展覧会は会期を延長・変更、または次年度に延期するなどの方策でコロナ禍に対応し、各種イベントも相次ぎ中止としました。

5月と6月に予定していた第1回理事会と定時評議員会も新型コロナウイルス感染症予防対策としてとりやめ、一般法人法に基づく決議の省略方法によって対処し、事業・決算報告とも承認可決されました。また、本年3月の第2回理事会はZoomを使ったweb会議によって開催し、第27期（令和3年度）事業計画及び収支計画につき承認可決されました。

新型コロナウイルス感染症の流行によって家族連れや遠方からの来館者が激減したことにより、4月～8月の来館者数は前年比23%まで大幅に落ち込みましたが、9月以降は徐々に客足がもどり、年間の数値では前年比64%まで回復しました。ただし、毎年1月に開催し2日間で2,000人以上の来館実績のあるイベント「雪見展」は残念ながら中止としました。

以下は、公益財団法人移行後の入館者数、有料入館者数です。

	入館者（人）	有料入館者数（人）
20期（H26年度）	19,597	11,960
21期（H27年度）	16,471	7,601
22期（H28年度）	20,302	10,101
23期（H29年度）	16,186	6,905
24期（H30年度）	16,193	5,681
25期（H31年度）	16,309	5,207
26期（R2年度）	10,452	3,902

事業収益については、入館料（前年比 64%）、企画事業（同 72%）、カードショー（同 0%）、売店（同 48%）、喫茶（同 61%）とも入館者数（同 64%）に比例して減少しました。全体としては、年間 3 回の開催を予定していたカードショーが中止となったため、前年比 58%となりました。

以下は、公益財団法人移行後の事業収益の内容です。

	入館料収入	企画事業 収入	カード ショー収入	売店収入	喫茶収入	委託販売 手数料	合計（円）
20 期	5,552,515	3,782,688	1,377,220	3,963,328	1,181,938		15,857,689
21 期	3,679,790	6,848,309	1,187,600	2,459,667	1,095,161		15,270,527
22 期	5,316,582	1,142,766	1,142,800	3,642,463	961,829		12,206,440
23 期	3,789,970	1,339,159	1,403,760	1,418,750	827,992	86,996	8,866,627
24 期	3,812,030	819,690	1,229,000	1,323,570	996,766	60,000	8,241,056
25 期	3,722,840	4,383,974	1,121,400	2,982,806	758,410	6,000	12,975,430
26 期	2,392,850	3,155,953	0	1,439,454	460,938	40,000	7,489,195

第 20 期（平成 26 年度）は「国民栄誉賞受賞記念の長嶋茂雄展」、南魚沼市市制 10 周年記念事業として採択された「石川雲蝶展」「星野富弘展」の大型企画が 3 本あり、入館者数が増加。グッズや小作品の販売によって売店収入も増加しました。

第 21 期（平成 27 年度）は絵画 1 点の委託販売料（224 万円）と文化庁からの企画展助成金（333 万円）があったため企画事業収入が増加しています。

第 22 期（平成 28 年度）は「錯覚展」がマスコミ各社に大きく取り上げられた結果、冬期間の来館者数・入館料が大幅に増加しました。小作品の販売によって売店収入も増加しました。

第 23 期（平成 29 年度）は前期と比較して、1 月～2 月の豪雪・悪天候も影響したため、冬期間の入館者数と入館料が減少しました。

第 24 期はイベント時のスポーツウェア販売が落ち込んだため企画事業収入が減少しました。

第 25 期の企画事業収入が前年に比べて増加しているのは、「八色の森の美術展」記録集制作にあたっての協賛金・広告費収入、「ふれる かんじる 楽しい美術展」開催にあたっての新潟県からの援助などによるものです。また、売店収入の増加は小作品と画集の委託販売収入増によるものです。

なお、23 期以降の委託販売手数料は「ペーマガ米」の販売手数料です。

新型コロナウイルス感染症対策として国（中小企業庁）と南魚沼市から事業継続のための給付金があり、雑収益として計上しました。また、文化庁と新潟県からはコロナ感染症対策費としての補助金、日本芸術文化振興会と内田エネルギー科学振興財団からは「八色の森の美術展+八色の森の子ども絵画展」に対して事業費の補助金・助成金がありました。

以下は、各種給付金・補助金・助成金です。

雑収益	中小企業庁	持続化給付金	2,000,000円
雑収益	南魚沼市	南魚沼市経営支援給付金	300,000円
補助金	文化庁	文化芸術振興費補助金	36,000円
補助金	新潟県	文化芸術活動支援事業補助金	37,000円
補助金	日本芸術文化振興会	活動継続・技能向上等支援事業費補助金	1,500,000円
民間助成金	内田エネルギー科学振興財団	地域活性化活動・再生活動事業費助成	200,000円
		(合計)	4,073,000円

新型コロナウイルス感染症への対策として、下記の対応をとりました。

- ・常時、換気。
- ・鑑賞者が距離をとって鑑賞できるように余裕を持った展示の工夫。
- ・展示室入口、トイレ前、エントランスホールなど館内各所に手指消毒用アルコールを設置。
- ・閉館後、取っ手や手すり、テーブル、椅子などの手が触れやすい場所、トイレのアルコール消毒を実施。
- ・来館者との接触の多い受付、喫茶カウンターに飛沫防止シールドを設置。
- ・来館者に「入館前の検温と手指消毒」「マスクの着用」「氏名と連絡先の記載」をお願い。

平成28年度から発行している年間パスポート（3,000円）の会員数は73人、平成30年度から新たに開始した法人パスポート（一口10,000円）の会員数は12件です。同じく、喫茶収入を増やすために、平成30年度から始めたドリンクチケット（5杯つづり1,000円）は年間113枚の需要がありました。

公募によって募集した「環日本海沿岸諸国とのスポーツ国際交流援助事業」「国際的なスポーツの学術的研究に対する援助事業」については応募がなく、実施できませんでした。

以下、援助事業、美術館事業、スポーツ協賛事業、収益事業につき説明いたします。

1、環日本海沿岸諸国とのスポーツ国際交流援助事業

今期は応募がなかったため実施できませんでしたが、引き続き、ホームページや「イケビふれあい通信」などを使って募集に努めます。

2、国際的なスポーツの学術的研究に対する援助事業

偶数年に募集する援助事業のため、今期の募集はありませんでした。

3. 美術館事業

1) 展覧会

① 絵紙^{えがみ}ワンダーランド ―小千谷の雛^{ひな}まつり― 【会期延長】

■会期：4月11日（土）～7月12日（日） 48日間 870人

当初の計画では5月24日まででしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月25日～5月31日まで休館したため、会期を延長し、6月1日より再開。7月12日まで開催しました。また、会期中に予定していた鈴木俊幸氏（中央大学教授）の講演会や、消しゴムはんこによる浮世絵体験などのイベントは中止としました。絵紙とは、小千谷の言葉で浮世絵、特に多色刷りの木版画である錦絵のことをいいますが、今回の展覧会では、小千谷絵紙保存会の協力を受け、小千谷に残る絵紙や雛人形、浮世絵を展示。池田記念美術館の展示室に小千谷の雛まつりを再現し、絵紙の様々な楽しみ方や、小千谷の絵紙文化を紹介しました。

② 日本雑誌協会スポーツ報道写真展「平成アスリート戦記」平成時代のオリンピック大会日本選手感動の記録（仮） 【開催延期】

■会期：5月30日（土）～7月13日（月）でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため2021年の同時期に延期して開催することにしました。

1992年のバルセロナ大会から2019年の平昌冬季大会までの平成時代に開催された夏季、冬季のオリンピックで活躍した日本人アスリートの報道写真展です。歴史を振り返りながら、東京大会を応援します。

③ 池田記念美術館 収蔵品展 【急遽開催】

■会期：7月18日（土）～8月30日（日） 38日間 551人

池田記念美術館で収蔵する美術品を紹介する展覧会で、約100点を展示しました。今回は、

ロシアアイコンや敦煌壁画模写、コヴァチ・マルギットなど海外作家の作品や、川端康成や坪内逍遙の書など、これまで展示する機会が少なかった作品も展示しました。

④ 第21回 八海山夢展 【会期変更して開催】

■会期：9月5日（土）～10月4日（日） 26日間 2,399人

当初の計画では7月18日（土）～8月31日（月）でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため開催を延期して開催しました。

地元の美術愛好家を中心に、絵画・書道・写真・水石・工芸の5部門で出展者を募集したところ、95名・114点の作品が集まりました。コロナ対策として、展示・撤収時のマスク着用と消毒の呼びかけ、出展者との交流を図るイベント“美のツボ”は開催せず、少人数で予約者のみ参加の夢展ミニガイド、写経体験を実施しました。主催は八海山夢展実行委員会。今回は、南魚沼市の企業2社と個人から協賛金をいただきました。

⑤ [同時開催] 第3回 八海山ジュニア展 【会期変更して開催】

■会期：9月5日（土）～10月4日（日）

「八海山夢展」の期間に合わせて、開催を延期。令和元年度新潟県ジュニア美術展覧会と新潟県中越教育美術展に入賞した南魚沼市内の児童生徒の作品を展示しました。

⑥ 秋元貴美子写真展「都市と自然のエレメンツ」(仮) 【開催延期】

■会期：9月5日（土）～10月4日（日）の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため2022年1月～3月に延期して開催することにしました。

写真家として、また日本大学芸術学部写真学科教授として活躍する秋元貴美子氏は、独特の視点で都市風景や自然のエレメンツ（地水火風空）に着目し、個性豊かな写真世界を表現し続けています。近年の写真活動の集大成となる個展です。秋元氏は高校生の写真教育と写真活動について研究しながら、高校写真サポーターとしても活動しています。

⑦ 第4回 八色の森の美術展+八色の森の子ども絵画展 2020

■会期：10月10日（土）～11月29日（日） 44日間 1,294人

4年連続の開催。全国各地から現代美術の作家33人が約100点を出品し、コロナ禍への対応として実施したオンライン出前授業で南魚沼市内2校（三用小学校、後山小学校）の児童63人が制作した作品と、総合支援学校アートクラブ13人の作品と一緒に共同展示しました。作品解説会・基調講演・出品作家の車座シンポジウムは予定通り開催することができましたが、南魚沼市内で新型コロナウイルス陽性者が複数発生したため、哲学対話のワークショップとシンポジウムは急遽中止としました。

⑧ 藪内正幸 絵本の世界

■会期：12月5日（土）～12月22日（火） 16日間 1,444人

動物画家の藪内正幸氏の原画展。浦佐認定こども園開園10周年記念事業として開催しました。山梨県北杜市にある藪内正幸美術館から作品を借用し、約60点を展示。ガンバ三部作の

表紙と挿絵の原画や、「かがくのとも」シリーズの挿絵原画を展示しました。浦佐認定こども園を中心に学校や保育園などからの来館者で賑わいました。

⑨ 池田記念美術館所蔵品展 ※「薺内正幸 絵本の世界」展と同時開催

■会期：12月5日（土）～12月22日（火）

当館が所蔵する日本人最初の女流洋画家、ラグーザ・玉の全作品と写真等の資料を、解説パネルを使って分かりやすく紹介・展示しました。

⑩ 第65回 南魚沼郡市児童生徒美術展

■会期：1月7日（木）～1月19日（火） 12日間 1,427人

南魚沼市及び湯沢町の児童生徒の作品約500点を展示しました。子どもたちの創作意欲が「いきいき」と伝わってくる展覧会となりました。主催者の意向で作品解説会は中止となりました。期間中は入館無料としました（南魚沼市と湯沢町から入館料の補助あり）。

⑪ 魚沼ベストショット展 Part X

■会期：1月23日（土）～3月8日（月） 39日間 1,631人

県内外から53人の参加者と特別参加の高校写真部生徒8名が、魚沼地域の変化に富んだ美しい自然・風景や暮らしなどを撮影した自慢のベストショットを出展しました。今回で10回目を迎え、魚沼からのメッセージをより広く発信することを目指しました。作品解説会は中止し、出展者のみ参加する内覧会形式で報道関係者に公開しました。

⑫ ふれても ふれない 美術展

■会期：3月13日（土）～4月19日（月） 33日間 876人

2019年9月に開催した「ふれる かんじる 楽しい美術展」を引き継ぎ、障害のある人もない人も、芸術作品にふれたり、さわったりできる美術展を開催。県内の主要な作家18人が参加しました。今回はコロナ禍という状況下にあつて、会場入口に「使い捨て手袋」を用意して、鑑賞者には手袋という皮膜を介して作品にふれてもらう仕掛けをつくりました。

⑬ 錯覚展 2021 杉原教授の不思議な世界

※「魚沼ベストショット展」「ふれて もふれない 美術展」と同時開催

■会期：1月23日（土）～4月19日（月）

ベスト錯覚コンテスト世界大会で4度の優勝実績を持つ明治大学研究特別教授・杉原厚吉氏が制作した錯視作品を展示しました。4回目の開催となる今回は、新作とともに、エントランスホールに巨大な錯覚すべり台を設置しました。また、3月14日には八海山麓スキー場の特設会場に「雪の錯覚すべり台」をつくって一般公開しました。

2) スポーツ関係展覧会

- ① 2階の廊下展示ロビーで2019年の「ベースボールカード GENESIS」「2020大相撲カード」
「相撲錦絵カード」を展示しました。

■会期：8月8日（土）～8月30日（日）

- ② 常設展示の入れ替え

スポーツ文化展示室のオリンピック関連展示を増設しました。

4. スポーツ協賛事業

スポーツイベントに積極的に参加し、主催、協賛、実行委員会参加などによって、地域とのスポーツ交流を促進していく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、下記のスポーツ関連イベントは一つを除き、他はすべて中止となりました。

- ① 第71回ベースボール・マガジン旗争奪上越沿線少年親善野球大会 【中止】

日時：2020年5月23日（土）～24日（日）

主催：公益財団法人池田記念スポーツ文化財団／株式会社ベースボール・マガジン社

共催：魚沼市教育委員会 主管：魚沼市野球連盟 後援：魚沼市体育協会

会場：広神野球場、葉師運動広場、青島野球場、小出中学校

記念講演会：5月23日（土）18:00～20:00 球界OBによる講演と実技指導

- ② 第15回さわやかジョギング大会 【中止】

日時：2020年6月7日（日）9:00～11:30

主催：南魚沼市教育委員会

協賛：公益財団法人池田記念スポーツ文化財団／株式会社ベースボール・マガジン社

会場：八色の森公園周辺特設コース

- ③ 第11回南魚沼グルメマラソン 【中止】

日時：2020年6月14日（日）8:30～17:00

主催：南魚沼グルメマラソン実行委員会

※実行委員会に1名参加し、また出展業者として物販（ウェア、入館券、ラフカディオ珈琲）にも参加予定

- ④ 第13回八色の森健康ウォーキング 【中止】

日時：2020年9月27日（日）9:00～12:30

主催：八色の森健康ウォーキング実行委員会

会場：八色の森公園周辺特設コース

※運営役員として1名参加予定、物販1名参加予定

⑤ 第12回水無溪谷リバーウオーク 【中止】

日時：2020年10月25日（日） 8：00～14：00

主催：水無溪谷リバーウオーク実行委員会

会場：八海山麓サイクリングターミナル周辺特設コース

※運営役員として1名参加、物販1名参加

⑥ 第14回八色の森公園子ども雪まつり 【中止】

日時：2021年3月7日（日） 9：00～15：00

主催：浦佐こども雪まつり実行委員会

会場：八色の森公園特設会場

※運営役員として1名参加、物販1名参加

⑦ 八海山麓ホワイトカーニバル2021 【実施】

日時：2021年3月14日（日） 11：00～15：00

主催：八海山麓ホワイトカーニバル実行委員会

会場：八海山麓スキー場

※運営役員として1名参加

5、収益事業

1) 売店収入

企画展とも連動し、作家の小作品、画集、写真集、図録、DVD、関連グッズなどをショップに飾り、売上アップを図りました。

2) 喫茶収入

エントランスホールからの景色を鑑賞しながら飲む一杯のコーヒーのおいしさをアピール。2011年からジェラート、抹茶、冷抹茶をメニューに加え、新たな客層を呼び越してきました。今後とも企画展に連動してコーヒーチケットを販売するなど、売上増を図ります。

3) スポーツカードショー収入

スポーツカードの展示と連動しながら、スポーツファン、スポーツカードファンとの交流を促進し、スポーツカード文化の啓蒙とさらなる向上を目指し収益を拡大していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策として中止となりました。

- ① BBM スポーツカードショー2020 春の陣 in 浦佐 (池田記念美術館)
■日時：2020年4月 新型コロナウイルス感染症予防対策で中止としました。
- ② BBM スポーツカードショー2020 秋の陣 in 浦佐 (池田記念美術館)
■日時：2020年11月 新型コロナウイルス感染症予防対策で中止としました。
- ③ BBM スポーツカードショー2021 冬の陣 in 浦佐 (池田記念美術館)
■日時：2021年2月 新型コロナウイルス感染症予防対策で中止としました。

4) 委託販売手数料収入

ベースボール・マガジン社の「ベーマガ米」販売に協力しました。

6、その他

- ① 一箱古本市@池田記念美術館
夏と冬(雪見展と同時開催)に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から2回とも中止としました。
- ② 雪見展
1月に開催予定でしたが、2日間で2,000人以上の来館者実績があり、なおかつ屋内でもあることから、三密を避けることが困難と考えて、中止としました。

7、各種イベント等の開催・中止状況

- ①池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」 【3月以降、休止中】
毎月開催の「月例音楽会」と「フォークソングの日」
- ② スポーツ&ライフ南魚沼文化講座 【3月～6月の期間、中止】
地元在住の書家、写真家、花屋さんを講師にして、美文字講座、写真講座、フラワーアレンジメント教室を開催しましたが、3月～6月の期間は、コロナウイルス感染症予防対策として中止としました。
- ③〈施設提供〉新潟日報カルチャースクール 【4月～6月の期間、中止】
毎月2回、休館日の水曜日に施設提供しているカルチャースクールは、4月～6月にかけて実施予定のバテンレース講座、ハーモニカ講座、仏像入門、カラオケ講座などを、コロナウイルス感染症予防対策として中止としました。
- ④〈施設提供〉浦佐ホテルオカベ ウエディング【中止】

期日：4月4日、4月30日、7月4日、8月1日

⑤ 八色の森の美術展出前授業 【中止】

期日：7月20日 南魚沼市総合支援学校小学部

7月21日 南魚沼市立上関小学校全校児童

⑥ 〈施設提供〉エバリーコンサート 【中止】

期日：7月26日

⑦ 〈施設提供〉豊野みさこドリームライブコンサート 【中止】

期日：7月29日

⑧ 〈施設提供〉橘光一コンサート 【中止】

期日：8月19日

⑨ 鷺宮美幸ピアノコンサート ネット配信 【公開】

公開日：8月21日

⑩ 池田音楽クラブ・フォークソングライブ ネット配信 【公開】

公開日：9月22日